

令和7年度京都府摂食嚥下等障害対応支援事業研修会 開催要領

1 趣旨

在宅系サービスに従事するリハビリテーション専門職等を主な対象とし、摂食嚥下の準備期・口腔期に焦点を当て、支援に活かすことを目的に開催する。

2 テーマ

「在宅支援に活かす摂食嚥下機能の理解～歯科医師の視点と言語聴覚士の実践報告～」

3 日時

令和7年12月11日(木) ①ラ イ ブ 配 信：午後1時30分～午後3時15分

②アーカイブ配信：午後5時30分～午後7時15分

※①・②のどちらかでお申し込みください

4 開催方法

オンライン開催

5 対象者

在宅系サービスに従事する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護職等

6 内容

(1) 講演 (60分)

演題 「“食べる”に必要な口腔機能の重要性と口腔機能低下への対応」

講師 大河 貴久 先生

一般社団法人京都府歯科医師会地域保健部 (歯科医師)

大河歯科医院 院長

(2) 報告 (20分)

演題 「在宅での摂食嚥下リハビリテーションの実際と歯科連携の工夫～言語聴覚士の実践報告」

講師 戸倉 晶子 先生

株式会社エッセンス 結ノ歩訪問看護ステーション 主任 (言語聴覚士)

(3) 質疑応答

ライブ配信：事前質問含めた質疑応答 (15分)

アーカイブ配信ではライブ配信での質疑のみ視聴

7 参加費

無料